

レンタサイクル実証実験 「湖畔日和2024 ～水辺で散走まちさがし。～」 実施概要と効果の検証・考察

目次

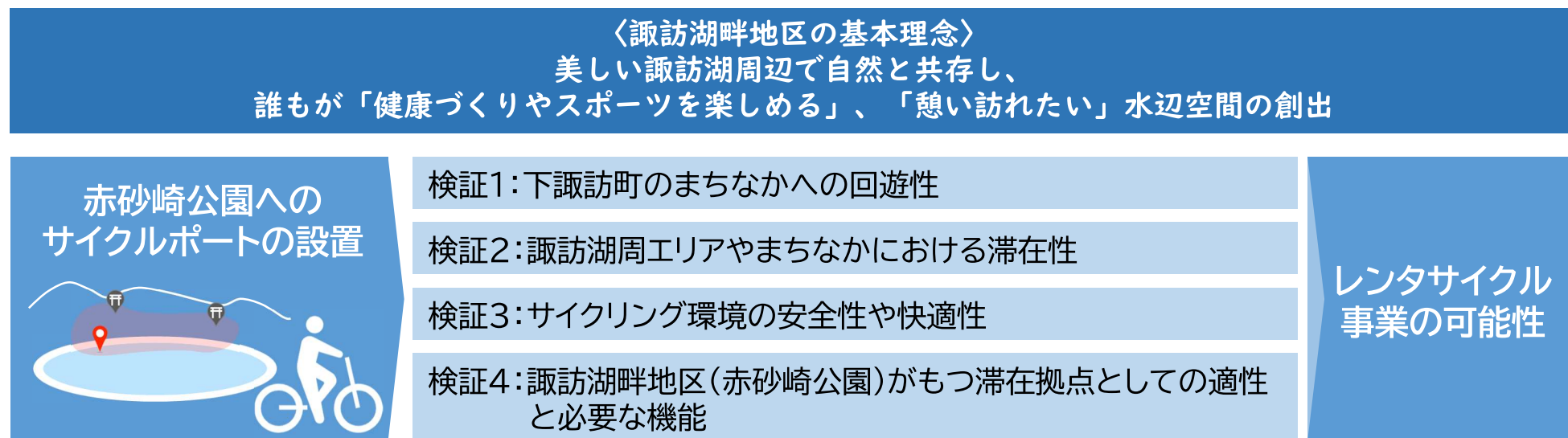
1 レンタサイクル実証実験の実施概要	1
2 レンタサイクル実証実験の実施状況	6
3 利用者アンケートの調査概要と集計結果	8
4 アンケート結果に基づく検証と考察	17

令和7年2月

1 レンタサイクル実証実験の実施概要

(1) 実施目的

諏訪湖畔地区のランドデザインの基本理念の実現に向け、赤砂崎公園にサイクルポートを設置し、気軽に楽しく移動する手段としての自転車の可能性を検証するとともに、下諏訪町のまちなかへの回遊性や諏訪湖周辺エリアやまちなかにおける滞在性に資する効果、サイクリング環境の安全性や快適性、諏訪湖畔地区(赤砂崎公園)がもつ滞在拠点としての適性と必要な機能等を把握することを目的とした。



(2) 実施に至る経過

諏訪湖畔地区では、昨年度、令和5年11月3日の祝日、まちなかのイベント「三角八丁」とタイアップして、AQUA未来で湖畔空間に滞在の場を創出するイベント「湖畔日和」を実施した。

その際、まちなかと諏訪湖畔を快適に移動できる手段として、AQUA未来と下諏訪駅前にサイクルポートを設置し、乗捨て可能なEバイクレンタルサービスの提供を行った。

その結果、利用者の約4割がAQUA未来でレンタルして諏訪湖畔エリアやまちなかを巡り、回遊手段としてのレンタサイクルが有効で、まちなかでのイベント時には湖畔エリアからまちなかへの一定の移動ニーズがあることが認められた。

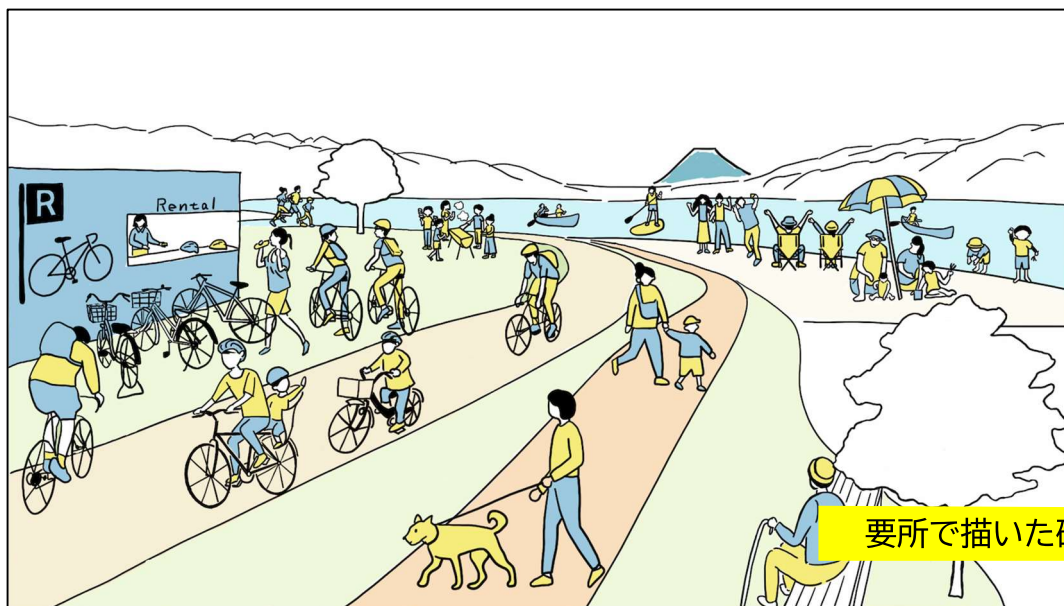
諏訪湖畔地区のランドデザインの要所の一つで、かつ諏訪湖周サイクリングロード上の休憩施設「スワレイクサイドオアシス※」に指定されている赤砂崎公園は、比較的広い駐車場があり、現在整備中の国道20号バイパスからもアクセス良好な場所に位置し、諏訪湖周辺エリアの回遊・滞在の拠点となりうる場所でもあることから、同公園内に一定期間サイクルポートを設置する実証実験を行った。

※スワレイクサイドオアシス：諏訪湖周のジョギングロード、サイクリングロードをより快適に利用するためのトイレ、ベンチ等を有する施設



(3) 実施概要

- ① 実験名称 「湖畔日和2024 ～水辺で散走まちさがし。～」
- ② 実施内容 サイクルポートを赤砂崎公園に設置し、観光や周辺エリアへの移動手段として自転車(Eバイクやシティサイクル等)の貸出を行う。
- ③ 実施期間 令和6年9月14日(土)～11月4日(月・祝) までの土日祝日 計17日間
※雨天時は中止(降雨の程度によって実施の可否を判断)
- ④ 実施日時 9:00～17:00 (最終の貸出受付時間 15:00)
- ⑤ 貸出場所 防災ヘリポート広場の東側駐車場(赤砂崎公園内) →右下図★



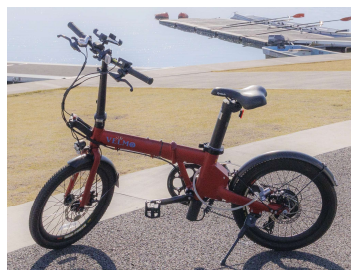
下諏訪町ランドデザイン 諏訪湖畔地区に描かれた要所図

⑥ 貸出車種・台数

- ・電動アシスト自転車:3台
- ・Eバイク:3台
- ・クロスバイク:4台
- ・シティサイクル:4台
- ・子ども用自転車:2台



電動アシスト自転車



Eバイク



クロスバイク



シティサイクル
子ども用自転車

⑦ 利用料金 全車種一律料金 1台 2時間:500円、4時間:1,000円、4時間以降:1時間ごとに500円

⑧ 実施主体 グランドデザイン策定委員会 事務局（下諏訪町建設水道課都市整備係）
※協力:アクティビティベースコグー、アベントウライフ

⑨ 周知方法 ・案内チラシの配布 →p.5参照
※配布先:町内班回覧、移住相談センター(東京、名古屋、大阪)、町健康ステーション 等
・SNS

⑩ 検証方法 レンタサイクル利用者アンケート →p.8参照



サイクルポートの様子



実施中の様子



アンケート回答者には粗品として、
マンホールカードを配布

アンケート回答者への粗品



湖畔日和2024 ～水辺で散走まちさがし。～

下諏訪まちなか・諏訪湖畔満喫

レンタサイクル

事前申込
不要!

実施期間 2024 **9/14** (土) ~ **11/4** (月・祝)

上記期間のうち **土日祝日** のみ実施

※雨天の場合は、延期お休みとさせていただきます。
※当日の開催の可否については、町のホームページをご確認ください。

利用時間 **9:00~17:00** (最終の貸出し受付時間15:00)

アンケートにご回答いただいた
利用者の方には
マシボールカードを
プレゼント!

利用料金

2時間 **500** 円 / 1台 (税込)
4時間 **1,000** 円 / 1台 (税込)
4時間以降 1時間ごとに500円 / 1台 (税込)

※ヘルメット、保険加入費も利用料金に含まれています。
※全車種一律の料金です。

車種



● 電動自転車 ● クロスバイク ● シティサイクル ● Eバイク
● 子ども用自転車

※貸出自転車の台数には限りがありますので、ご希望の車体を貸出しできない場合があります。

下諏訪町ランドデザイン策定事業

諏訪湖畔地区の将来像を描くランドデザインでは
「美しい諏訪湖周辺での自然との共存～誰もが『健康づくりやスポーツを楽しめる』『憩い憩いたい』水辺空間の創出～」を基本理念として定めました。
この基本理念に基づき、試行的な取組として、赤砂崎公園を起点に諏訪湖周や下諏訪町のまちなかへの
周遊の可能性を高めるためのレンタサイクル実証実験を行います。

のぼり旗が目印!



お問い合わせ先 グランドデザイン策定委員会事務局
下諏訪町建設水環境都市整備課 Tel. 0266-27-1111 (内線244)

「湖畔日和2024」(レンタサイクル実証実験)の
詳細はこちらでご覧いただけます

本事業は「長野県地域発元気づくり支援金」を活用しています。

下諏訪町HP

案内チラシ(表面)



案内チラシ(裏面)

2 レンタサイクル実証実験の実施状況

9月14日(土)～11月4日(月・祝) までの土日祝日の計17日間の実施予定日のうち、雨天で2日間中止となり、結果として計15日間の実施となった。総利用数は、計162人(95組)、稼働率は18.8%、回転率は平均0.7 /台・日だった。その他の 詳細は下表に示す。

日程	気象条件				実施状況	利用数 (組)	利用者数 (人)	種別貸出数(台)					合計 貸出 台数	回転率 (回/台・日)
	天候	降水量	最高気温	最低気温				電動	E-bike	シティ	クロス	子ども		
9月14日 (土)	曇のち晴	-	30.9	22.8		2	3	0	3	0	0	0	3	0.2
9月15日 (日)	曇一時雨	2.5	26.8	22.2	PM中止	1	1	0	1	0	0	0	1	0.1
9月16日 (月)	曇	1.5	28.1	21.9		4	7	2	1	1	3	0	7	0.4
9月21日 (土)	曇のち雨	-	24.7	22.7		3	3	1	1	0	1	0	3	0.2
9月22日 (日)	雨のち曇	13	24	18.4	雨天中止	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9月23日 (月)	晴のち曇	-	22.3	16.3		13	17	2	6	3	6	0	17	1.1
9月28日 (土)	曇	-	20.6	19.1		6	12	5	4	0	2	1	12	0.8
9月29日 (日)	曇	0	26.1	18.3	他イベント	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10月5日 (土)	曇のち雨	5	21.5	15.7		2	2	0	2	0	0	0	2	0.1
10月6日 (日)	雨のち晴	-	20.8	18.2		8	16	3	4	0	9	0	16	1.0
10月12日 (土)	晴	-	22.7	12.2		12	16	6	5	3	2	0	16	1.0
10月13日 (日)	晴	-	23.2	10.4		13	27	7	7	5	6	2	27	1.7
10月14日 (月)	晴	-	14.6	9.3		6	10	4	3	2	1	0	10	0.6
10月19日 (土)	曇一時雨	12	18.2	14.5		1	3	0	3	0	0	0	3	0.2
10月20日 (日)	曇のち晴	-	19.2	5.6		4	8	1	0	3	3	1	8	0.5
10月26日 (土)	曇	-	15	12.3	他イベント	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10月27日 (日)	曇のち雨	1	14.9	10.9	他イベント	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11月2日 (土)	雨のち晴	81.5	19.7	13.1	雨天中止	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11月3日 (日)	晴	-	32.2	6.5		10	20	3	5	7	3	2	20	1.3
11月4日 (月)	晴	-	27.7	5.1		10	17	5	5	2	3	2	17	1.1
実施日数 計:15日						計:95組	計:162人	39	50	26	39	8	162	平均:0.7

レンタサイクル事業の可能性を測る指標として回転率に着目してみると、10月13日(日)の1.7回/台・日が最高で、天候の影響もありバラツキはあるが、平均0.7回/台・日は比較的高い数値で、一定の事業性が認められる。→次ページ参照

〈参考〉 回転率及び稼働率にみる実証実験の事業性評価

① レンタサイクルの位置付けとデータの不足

- ・本実証実験は、同一の場所で貸出・返却を行う、観光地によく見られる「レンタサイクル」によるものである。「レンタサイクル」は、単なる移動手段としての役割ではなく、それ自体が観光資源としての価値をもち、新しい観光資源の発掘や地域経済への波及効果ももたらす取組として位置付けられる。¹⁾ そのため、事業性や稼働率などの数値で評価している事例が少ないのが現状である。
- ・また、長野県内のレンタサイクルの取組についても、観光協会や宿泊施設が主体となる事例が多く、個別に運営していることから、データ収集や分析が行われていない可能性がある。

② 国内のシェアサイクル事業との回転率の比較

- ・稼働率等を評価基準とするために、事業性について多くの研究が行われている、「シェアサイクル」との比較を行う。「シェアサイクル」は、複数の場所で貸出・返却場所を設置し、駅から自宅、観光施設間などの短距離移動も担う取組で、観光利用のみならず、地域住民の生活の足として利用される。

表 国内の高回転率シェアサイクル事業概要

Table 1 Overview of shared bicycle schemes with high usage rates in Japan

都市	ポート数 (個所)	ポート密度 (個所/km ²)	回転率 (回/(台・日))	自転車台数 (台)	運営主体
A	34	3.81	3.85	412	民営
B	22	3.23	3.67	155	民営
C	12	2.74	3.16	115	民営
D	25	2.60	2.44	183	民営
E	20	2.57	1.90	150	民営
F	86	5.06	1.84	496	民営
G	40	3.20	1.76	295	民営
H	77	3.99	1.61	315	民営
I	15	2.13	1.46	85	民営
J	11	1.75	1.37	91	民営
K	5	1.27	1.10	1,238	公営
L	24	1.54	1.08	400	民営
M	23	3.09	0.94	255	民営
N	6	1.57	0.79	34	民営
O	4	1.27	0.77	430	民営
P	19	1.70	0.77	35	民営
Q	11	1.28	0.71	1,250	公営
R	8	1.74	0.71	177	公営
S	8	1.48	0.69	770	公営
T	7	1.86	0.69	1,250	民営

←今回の取組の最大回転率：1.7

←今回の取組の平均回転率：0.7

注1) 回転率は国土交通省提供のデータを使用しており2018年3月末集計時点の数値である。

注2) ポート密度に関しては、ITDP(2018)の中で紹介されている計測方法(各ポートから描いた半径500mの円の面積を合計する)に基づき、QGIS3.3.2を用いて筆者が計測を行った数値。

出典:鈴木美佳,2021「日本の都市部におけるシェアサイクル運営の課題」

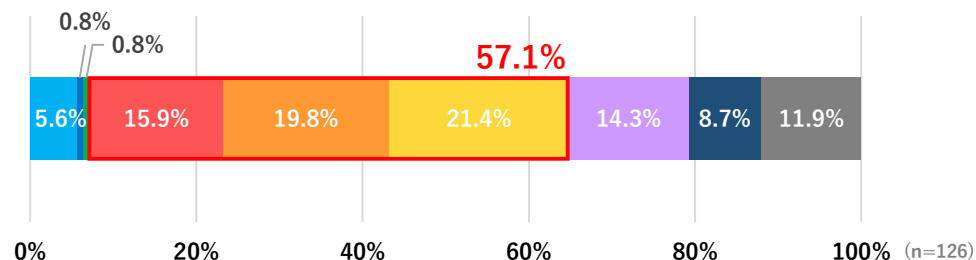
➡今回の取組はシェアサイクル事業ではないものの、便宜的に「国内の高回転率シェアサイクル事業」として上表に示された各都市におけるシェアサイクルの回転率と比較してみると、今回の実証実験の結果から導かれる1日あたりの最大回転率1.7回/(台・日)は相応に高い数値である。また平均回転率0.7回/(台・日)も、上表に示された回転率の数値に位置付けられ、低い数値ではない。以上のことから、今回の取組には一定の事業性は認められる。

(2)回答結果

1) 回答者(利用者)の属性等

① 年代

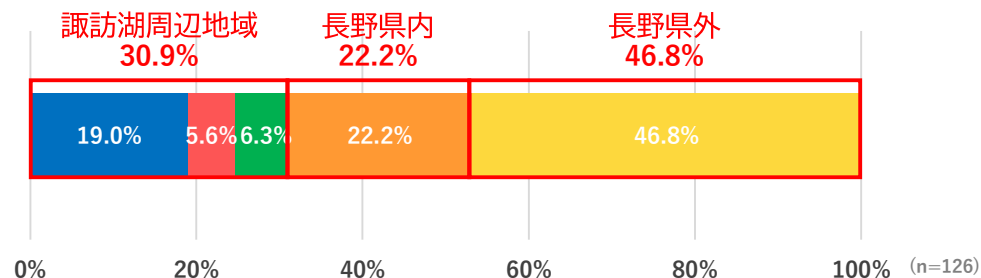
Q1 ■小学生 ■中学生 ■高校生 ■20代 ■30代 ■40代 ■50代 ■60代 ■70代以上



- ・20代未満の利用者は少ないが、全体として幅広い年代が利用している。
- ・30代、40代が利用者の中心で、20代～40代で5割強。

② 居住地

Q2 ■下諏訪町内 ■諏訪市 ■岡谷市 ■長野県内 ■長野県外

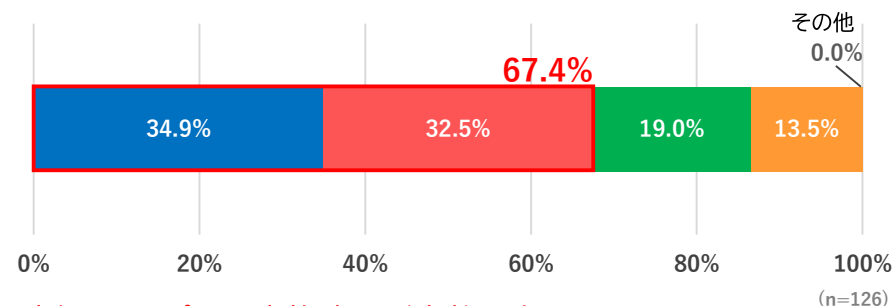


- ・県外者が4割超で最多。次いで諏訪湖周辺地域の利用者が約3割。
- ・県外者は東京・埼玉・神奈川・愛知等の都市圏からの利用が多い。
- また、近隣県からの利用も一定数あった。

県外の上位	回答数
東京都	9
埼玉県	8
愛知県、神奈川県、群馬県	各5
山梨県、静岡県、茨城県	各4

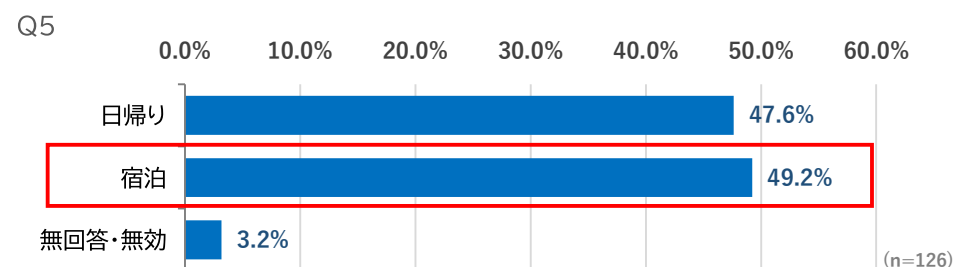
③ 同伴者

Q3 ■夫婦・カップル ■家族 ■友人・知人 ■一人 ■その他



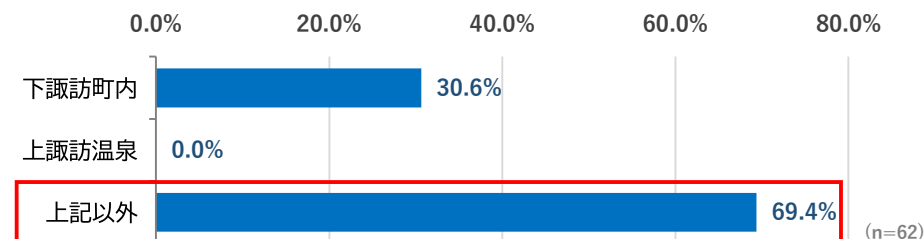
- ・夫婦・カップルや家族連れが半数以上。

④-1 宿泊の有無



- ・日帰り利用者と宿泊利用者はほぼ同程度いる。

④-2 宿泊先

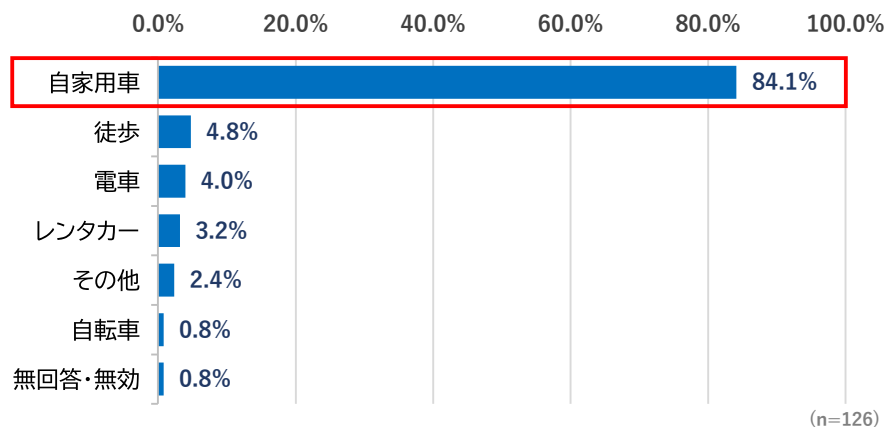


- ・宿泊者の約7割は、下諏訪町または上諏訪温泉以外に宿泊している。

2) 来訪形態

① 交通手段

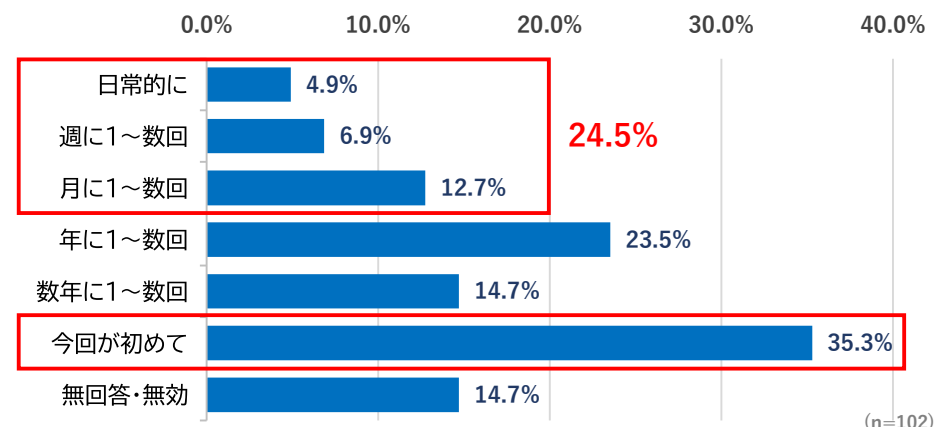
Q4.本日のご自宅からの主な交通手段を教えてください。



・自家用車での来訪が8割超で最多。

③ 下諏訪町への来訪頻度(町外から来られた方)

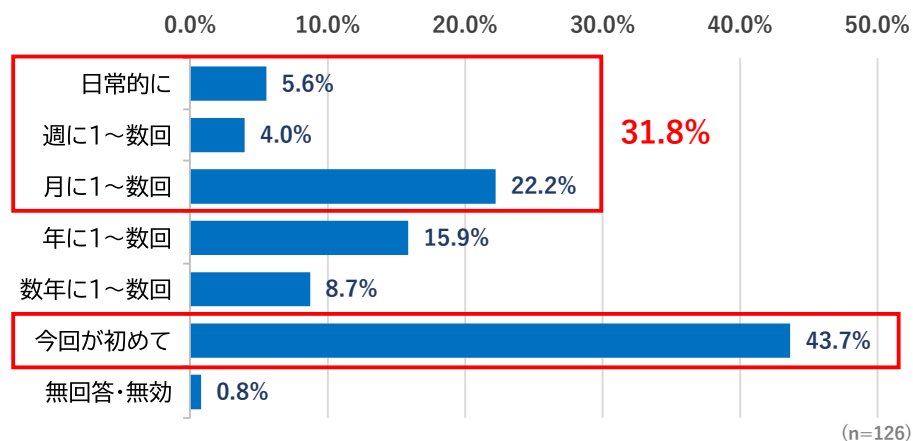
Q7.下諏訪町にはどのくらいの頻度で訪れますか。



・町外からの来訪者で、下諏訪町に初めて訪れた方が3割超で最多。
・一方で、月に1回以上訪れるリピーターも一定数見られる。

② 赤砂崎公園への来訪頻度

Q6.赤砂崎公園にはどのくらいの頻度で訪れますか。



・初めて訪れた方が4割超で最多。
・一方で月に1回以上訪れるリピーターも一定数見られる。

居住地別のクロス集計

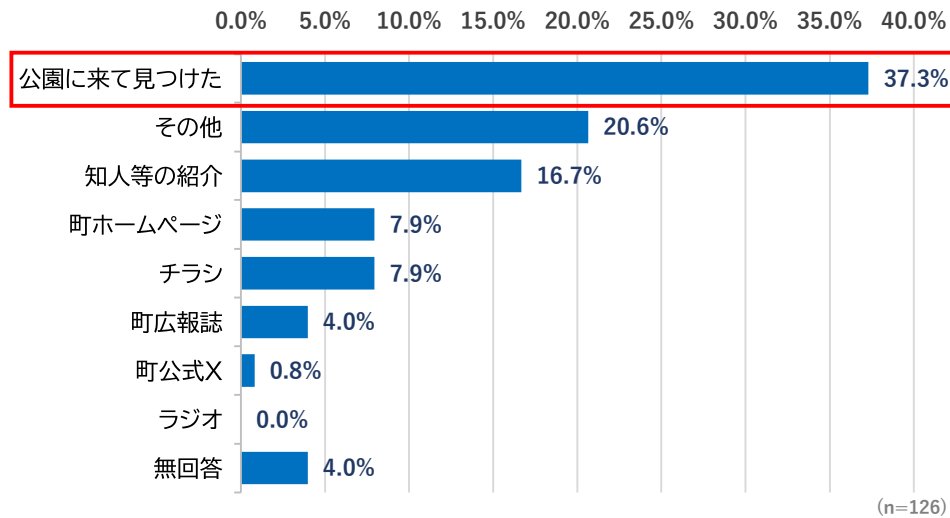
	下諏訪町内 (n=24)	諏訪市 (n=7)	岡谷市 (n=8)	長野県内 (n=28)	長野県外 (n=59)
日常的に	25.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
週に1～数回	8.3%	0.0%	25.0%	3.6%	0.0%
月に1～数回	58.3%	42.9%	75.0%	7.1%	5.1%
年に1～数回	8.3%	42.9%	0.0%	39.3%	6.8%
数年に1～数回	0.0%	0.0%	0.0%	17.9%	10.2%
今回が初めて	0.0%	0.0%	0.0%	32.1%	78.0%

・県外は、今回が初めての方が7割強で最多。

3) 利用形態・利用動向

① 利用のきっかけ

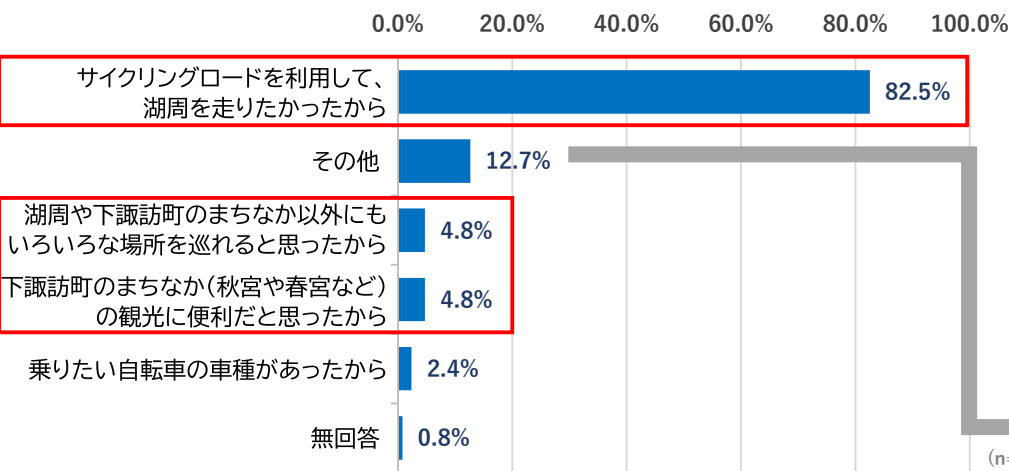
Q8. レンタサイクルのことをどのように知りましたか。



・公園に来て見つけて利用に至った方が3割強で最多。

② 利用動機

Q9. 今回、レンタサイクルを利用された動機は何ですか。【複数選択可】

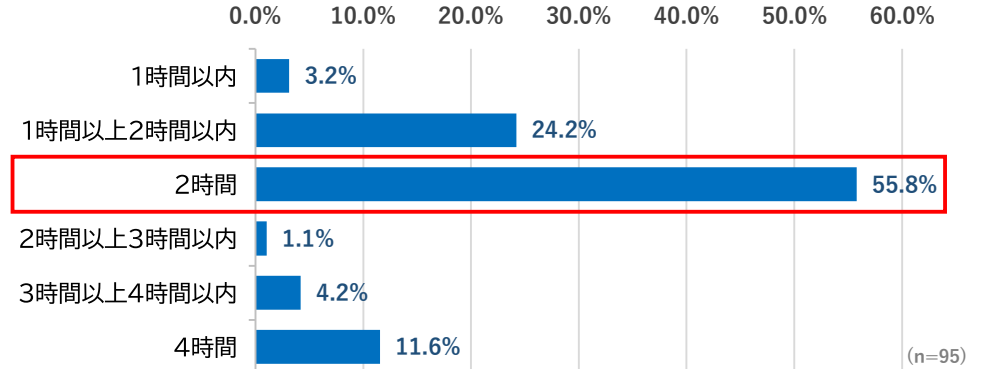


・諏訪湖周サイクリングロードを走る目的でレンタルした方が8割超と圧倒的に多い。

・一方で、まちなか観光や周遊目的での利用が少ない。

③ 利用時間

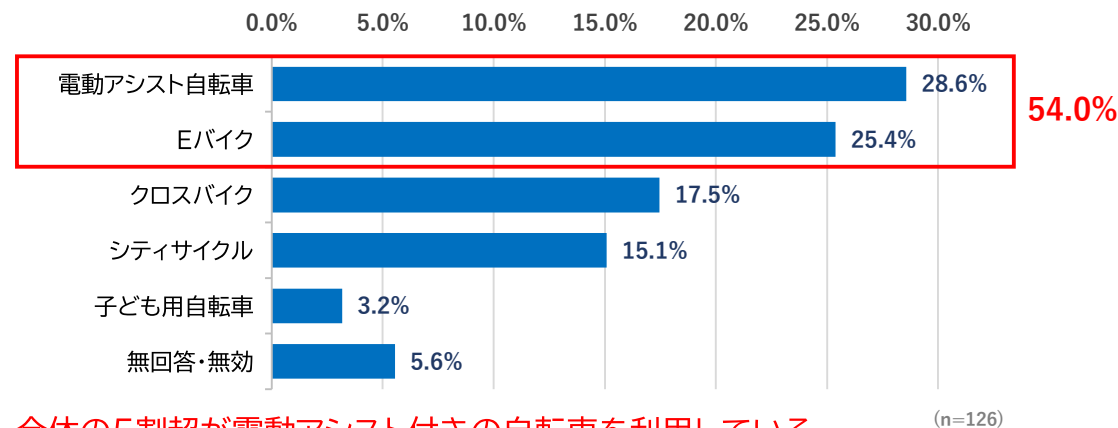
※レンタル利用者名簿より抽出



・2時間の利用が5割超で最多。次いで、1時間以上2時間以内の利用が多い。

④ 利用車種

Q10. 今回レンタルであなたが利用した車種を教えてください。



・全体の5割超が電動アシスト付きの自転車を利用している。

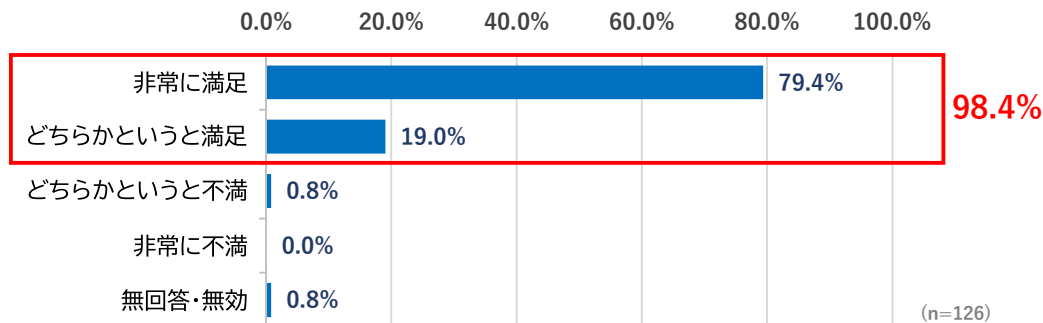
その他の記述回答

- ・諏訪湖を眺めながら走りたかった。
- ・諏訪湖1周という単語にワクワクしたから。
- ・時間があったから
- ・自転車の練習

4) レンタサイクルに対する評価

① レンタサイクルの全体的な満足度

Q11.今回利用されたレンタサイクルの全体的な満足度とその評価の理由をお聞かせください。



「非常に満足」の理由の記述回答

- ・諏訪湖を眺めながら新しく整備されたサイクリングロードを走るのが新鮮だった。
- ・諏訪湖からサイクリングロードに出やすい。
- ・行きたい所へストレスなく行けたため。 ・よい景色で風が気持ちよかった。 など

「どちらかという満足」の理由の記述回答

- ・疲れた。 ・ちょうどよい距離。 など

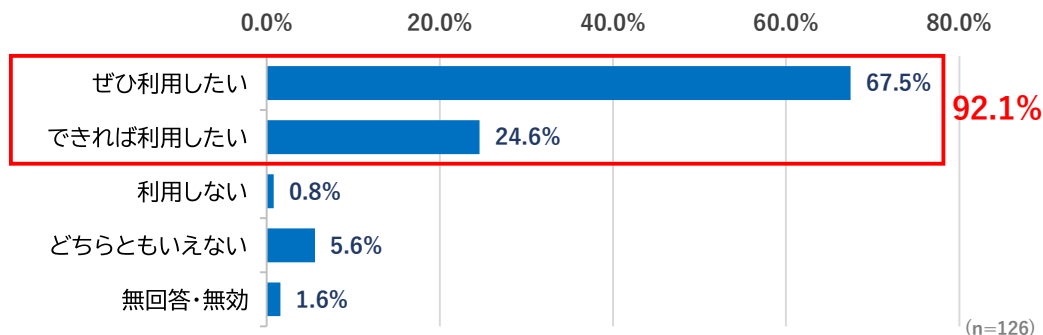
「どちらかという不満」の理由の記述回答

- ・ギアチェンジができなかった。

・「満足」と回答している人が9割超で、8割弱が「非常に満足」と回答。

② リピー特利用の意向

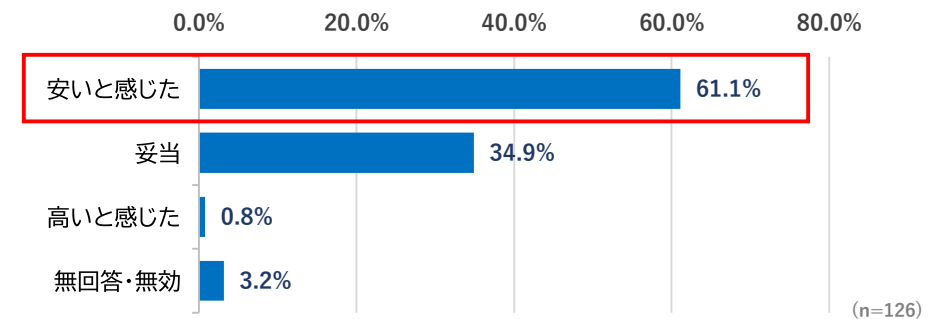
Q12.赤砂崎公園で今後もレンタサイクルを利用したいと思いますか。



・「利用したい」と回答している人が9割超で、7割弱が「ぜひ利用したい」と回答。

③ 価格設定

Q13.レンタサイクルの料金設定(500円/2h、1,000円/4h、4時間以上 500円/1h毎)については、どう感じられましたか。



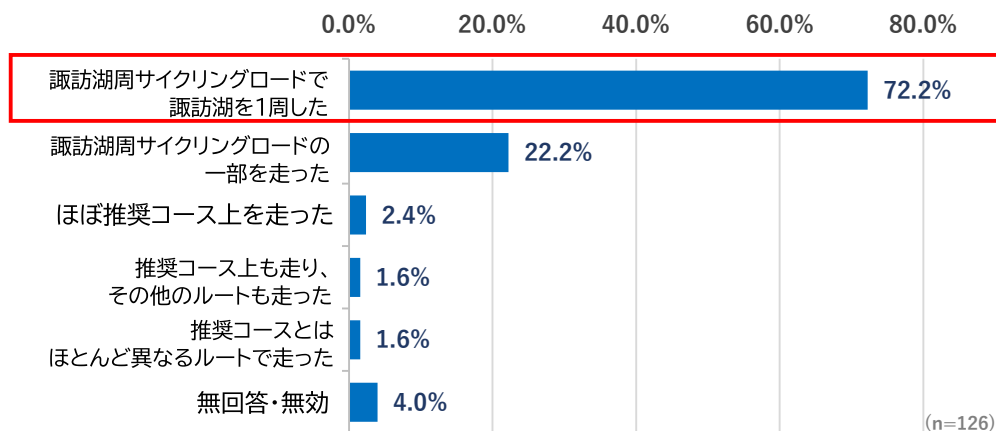
・2時間500円の料金設定に対しては安いと感じた方が6割。

安いと感じた人の許容できる価格設定	回答数
1000円/2時間	5
1500円/2時間	2
600円/2時間、700円/2時間、800円/2時間	各1

高いと感じた人の妥当と思う価格設定
800円/4時間（下諏訪駅の所と比べて少し高いと感じた）

④ レンタサイクルで走ったルート

Q14. 今回のレンタル中に通られたルートを教えてください。【複数選択可】



- ・7割超の方が諏訪湖周サイクリングロードで諏訪湖を1周している。
- ・下諏訪のまちなかを通る推奨サイクリングコースを通った方は少ない。

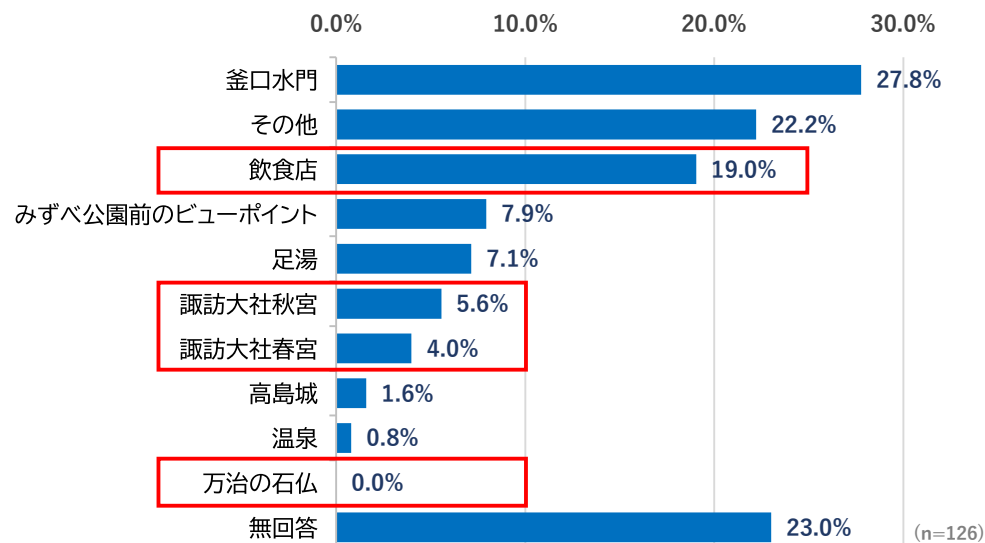
チラシの裏面に、下諏訪まちなか・湖畔サイクルマップを掲載し、推奨サイクリングコースを記載



チラシ(裏)p.5参照

⑤ 立ち寄った場所

Q15. 今回のレンタル中に立ち寄られた場所がありますか。【複数選択可】



- ・約2割の方はレンタル中に飲食店に立ち寄っている。
- ・諏訪大社や万治の石仏など、下諏訪町のまちなかに立ち寄った方は少ない。

その他の記述回答

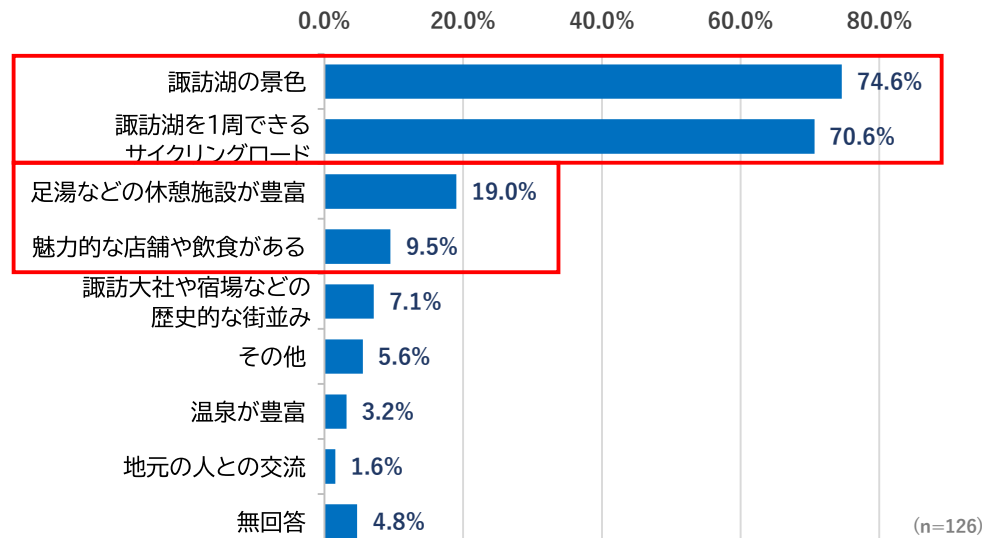
- ・諏訪湖ハイツ(2件)
- ・ガラスの里(4件・1組)
- ・間欠泉、新鶴、下水処理場まつり など

飲食店の記述回答

- ・くらすわ(4件)
- ・富士アイス(2件)
- ・LAKEHOOD OKAYA(2件)
- ・HOLZ(ホルツ)(2件)
- ・うなぎ小林、市場食堂 など

⑥ レンタサイクルを利用し、魅力だと感じた点

Q16. レンタサイクルを利用して魅力だと感じた点を教えてください。【複数選択可】



- ・諏訪湖の景色、諏訪湖を1周できるサイクリングロードがともに7割超。
- ・サイクリングの途中でひと休み出来るスポットとして休憩施設や店舗、飲食店なども一定の魅力がある。

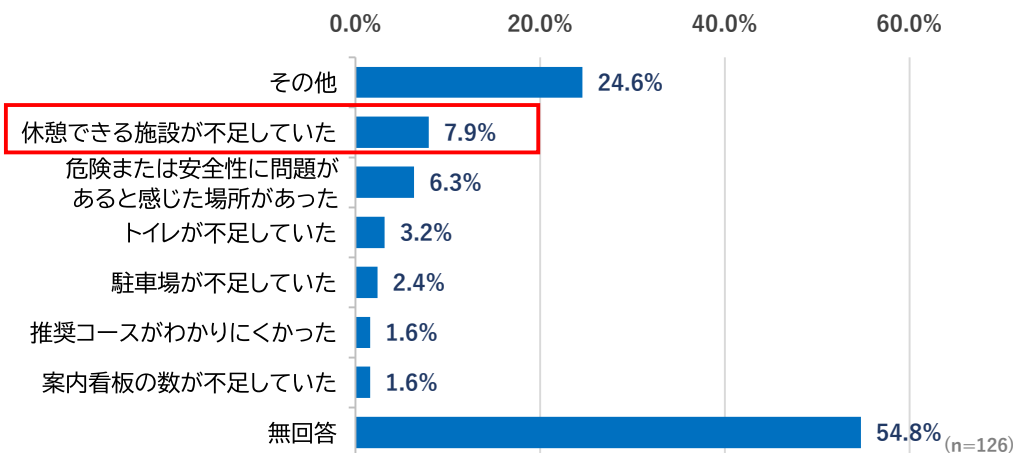
その他の記述回答

- ・ゆっくり湖全体を見ることができる。
- ・通る人などに気持ちのよい挨拶ができた。
- ・運動が気軽にできる。
- ・車、歩きでは見れない場所へ行かれる。
- ・ところどころでトイレがあって安心した。

など

⑦ レンタサイクルを利用し、改善した方がよいと感じた点

Q17. レンタサイクルを利用して気になった点や改善した方がよいと感じた点を教えてください。【複数選択可】



- ・足湯等の休憩施設が豊富な点は魅力である一方、休憩できる施設が不足していると感じている人も一定数いる。

その他・危険を感じた場所があった の記述回答

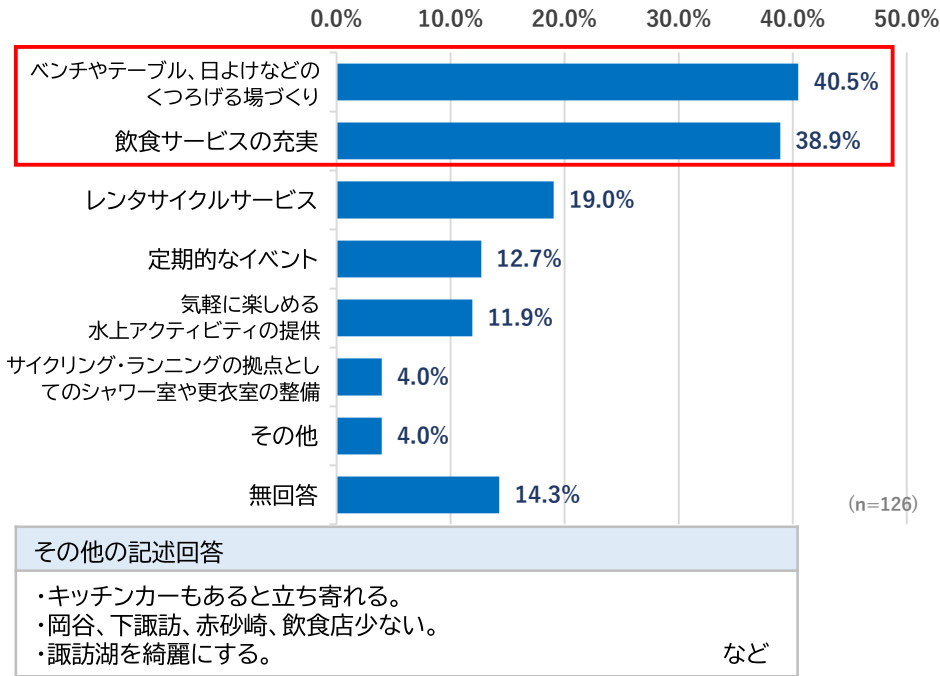
- ・自転車数が数台並んで走っており危なかった。
- ・歩行者がサイクリングロードを歩いていた。
- ・駐車場から出てくる車から見えにくいと思われる場所があった。
- ・人や車が横断する場所が数箇所あった。
- ・橋上でサイクリングロードのないところが危険を感じた。
- ・一周出来る自信がないので、半周くらいに返却ができる場所が欲しかった。
- ・通行ルール周知。
- ・飲食店、コンビニ、カフェ等の案内。
- ・諏訪湖が汚い。

など

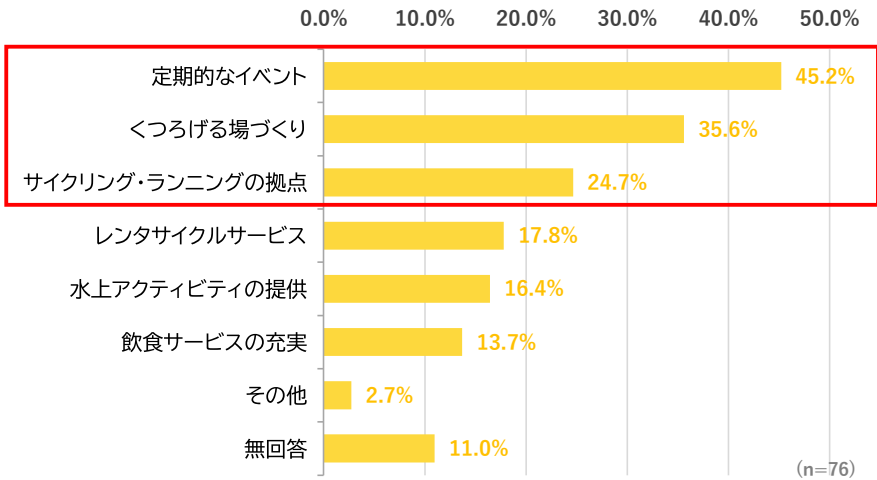
5) 湖畔の魅力を高める取組

① 湖畔の魅力を高める取組

Q18. 湖畔の魅力や湖畔への来訪意欲を高めるために、必要だと思う取組があれば教えてください。【複数選択可】



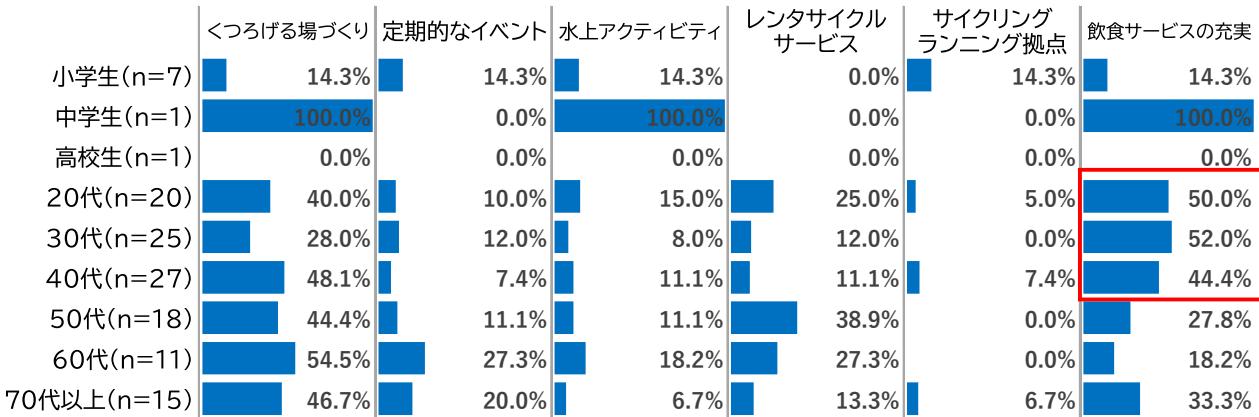
➡他のサイクルイベント(10/26)でのアンケートの結果



- ・他のサイクルイベントでの同様の質問では、「定期的なイベント」が4割超で最も高く、次いで「くつろげる場づくり」が挙げられた。
- ・また、レンタサイクルのアンケートでは少数だった「サイクリング・ランニング拠点」についても2割超のニーズが伺えた。

- ・湖畔の魅力や来訪意欲向上策として「くつろげる場づくり」は約4割で最多。また、飲食サービスも3割強と高く、記述回答でも、飲食に関する回答が多かった。
- ・「サイクリング・ランニング拠点としての整備」が必要と考える方は少数だった。

➡年齢別のクロス集計



- ・利用の多かった20代～40代で、飲食サービスのニーズが高い。

① サイクリングロードについて

- ・どこかは不明だが、まちなかへ入ったら道がガタガタで、また湖畔まで戻った。
- ・にぎやかなところと静かなところ、区別がついてよかった。歩く人との挨拶ができてよかった。
- ・サイクリングとランニングの道が別で走りやすかった。よく整備されていた。
- ・水辺の飲食店がもう少しあればよい。
- ・水分が補給できる場所をサイクリングロードにつくってほしい。
- ・サイクリングロードの途中に立ち寄りスポットの案内板などがあるとよい。
- ・距離がわかる案内板があると一周するときの目安になる。歩行者のほうにはあったように見えた。

② レンタサイクルサービスについて

- ・今後も続けてレンタサイクルをぜひお願いします。
- ・平日もレンタサービスがあるとよい。
- ・今回は短い時間であったが、次回はゆっくり時間をかけて色々なところを訪れたい。
- ・諏訪湖一周が目的の場合、下諏訪駅前(まで行くに)は遠すぎる。

4 アンケートの結果をふまえた検証と考察

(1) 下諏訪のまちなかへの回遊性に資する効果

- ① 利用者の約7割が諏訪湖を1周しており(p.13)、満足度も高いことから(p.12)、「**諏訪湖を1周できるサイクリング体験**」は大きな魅力であることがうかがえる。
- ② 利用者の約半数が赤砂崎公園を初めて訪れた方で、特に県外利用者の8割近くが初来訪であることから(p.10)、赤砂崎公園は**広域から人々が集う場所**であることがうかがえるが、赤砂崎公園から下諏訪のまちなかや周辺エリアへ足を延ばしている利用者は少なく(p.13)、**回遊性を高めるための工夫が必要**であることもうかがえる。
- ③ 立ち寄った場所に関する自由記述では、下諏訪エリアの「富士アイス」や下諏訪宿エリアの「新鶴」などの店舗に立ち寄ったという記載(p.13)や、「飲食店・コンビニ・カフェ等の案内が欲しい」との声もあり(p.14)、**サイクリングの途中に立ち寄れる飲食店の存在、そうした飲食店の案内**が回遊性の向上につながる可能性はある
- ④ 自由記述では「まちなかへ入ったら道がガタガタで、また湖畔まで戻った」との声もあり(p.16)、まちなかへ足を運びやすくするためには、**湖畔とまちなかを安全・快適につなぐサイクリングロードの整備も重要**といえる。
- ⑤ 自由記述では「1週の距離が長いため、半周で返却できるサイクルポートが欲しい」との声や(p.14)、「諏訪湖一周が目的の場合、下諏訪駅前(まで行くに)は遠すぎる」(p.16)との声もあることから、**乗り捨て可能なサイクルポートの整備**や、**乗り捨てた場所から赤砂崎公園までの移動手段の確保**は課題として挙げられる。

(2) 諏訪湖周エリアやまちなかにおける滞在性に資する効果

- ① 県外からの利用者が約半数を占め、宿泊者の7割は下諏訪町や上諏訪温泉以外に宿泊していることから(p.9)、多くの観光客は諏訪湖周エリアに宿泊せず、経由地として訪れる「**通過型観光**」の割合が高いことがわかった。
- ② 利用者の多くが、赤砂崎公園で偶然レンタサイクルを見つけて、2時間程度利用していることから(p.11)、**レンタサイクルが諏訪湖周エリアにおける滞在性の向上に寄与**する効果が認められる。
- ③ 今後、さらに滞在時間を延ばすためには、**周辺の飲食店や観光スポットなどの情報発信や、そこに導くインセンティブ(レンタサイクル利用者向けの割引チケットの発行など)の提供等**の工夫も求められる。

(3) サイクリング環境の安全性や快適性

- ① 多くの利用者が諏訪湖周サイクリングロードを1周して、その満足度が高く、さらに、レンタサイクルの魅力として約7割がサイクリングロードを挙げている(p.14)ことから、**サイクリング環境としての魅力の高さ**がうかがえる。
- ② 他方、「車から見えにくい場所がある」や「歩行者がサイクリングロードを歩いていた」といった指摘もあり(p.14)、標識の設置や通行ルールの周知など**サイクリング環境として安全性を高める整備等の必要性**もうかがえる。
- ③ 快適性の観点からは、利用者の半数以上が電動アシスト付き自転車を利用しており(p.11)、16kmの諏訪湖1周において電動アシスト付き自転車は有用であることがうかがえる。さらにまちなかへの回遊展開も考えると、**電動アシスト付き自転車の有用性**は高い。
- ④ 改善点として、休憩スポットが不足しているとの指摘があることから(p.14)、**サイクリング環境の快適性向上には休憩施設の充実も求められる**。関連して、**飲食提供の場の充実を図ることにより、利用者の満足度の向上や滞在時間の延長も期待できる**。

(4) 諏訪湖畔地区(赤砂崎公園)がもつ滞在拠点としての適性と必要な機能

- ① 赤砂崎公園は、諏訪湖等の自然環境を楽しめる場所で観光地としてのポテンシャルが高い。現状でも車での来訪者が多く、偶然訪れた方の滞在場所としても機能しており、将来的に国道20号バイパスへのアクセス道路が整備されることで、広域からのさらなる来訪者の増加も見込まれる。
- ② 赤砂崎公園は諏訪湖周サイクリングコースへのアクセスも良好で、サイクルポートとしてのポテンシャルも高い。
- ③ 利用者は、諏訪湖の景色やサイクリングロードに加え、足湯などの休憩施設や飲食店を魅力と感じていた一方で(p.14)、休憩施設の不足が課題として挙げられており(p.14)、赤砂崎公園内においても休憩施設や飲食施設の充実が求められる。
- ④ まちなかへの回遊性の向上を含め、諏訪湖周辺エリアの回遊・滞在拠点として魅力を高めるためには、観光スポットや飲食施設に関する情報発信機能の向上を図る必要もある。
- ⑤ サイクリングイベント時のアンケートでは、「定期的なイベント」や「サイクリング・ランニング拠点としての整備」が求められており(p.15)、ランナーやサイクリスト向けの拠点整備や定期的なイベントの開催が、来訪の動機やリピートにつながる可能性はある。また、すでに諏訪湖周辺では年間を通じてさまざまなスポーツイベントが開催されており、そうしたイベントとも連携することで、赤砂崎公園はスポーツの拠点としての発展性も考えられる。

(5)総括

① 下諏訪町のまちなかへの回遊性の向上

諏訪湖を1周できるサイクリング体験は高い満足度を得ており、赤砂崎公園周辺のもつ**拠点としてのポテンシャルの高さ**は確認できた。一方で、下諏訪町のまちなかへ足を延ばす利用者は限定的であり、**回遊性を高めるための工夫**として、まちなかの観光スポットや飲食店の情報発信や、湖畔エリアとまちなかを安全につなぐ自転車道の整備等が求められる。

② 諏訪湖周エリアやまちなかにおける滞在性の向上

来訪者の多くが諏訪湖周辺エリアには**宿泊せずに経由地として訪れている**ことがわかった。また、レンタサイクルは2時間程度の利用が多く、**レンタサイクルが滞在時間の向上に寄与する効果**も確認できた。今後、滞在時間をさらに延ばすためには、諏訪湖周エリアからまちなかへの誘導やまちなか観光から諏訪湖エリアへの誘導が必要であり、**サイクリングエリアの拡大やサイクリング以外の観光要素との連携**が求められる。

③ サイクリング環境の安全性や快適性の向上

諏訪湖周サイクリングロードは満足度も高く、サイクリング環境も良好であるものの、**安全性や快適性については課題**もある。安全性の向上に向けては、**標識の設置や通行ルールの周知**、快適性の向上に向けては、**サイクリング中に立ち寄れる休憩施設や飲食店の充実等**が求められる。また、電動アシスト付き自転車の利用率が高いことから、今後は**まちなか観光も含めたサイクリングの展開を促すうえでは、有用かつ必須のモビリティ**であると考えられる。

④ 諏訪湖畔地区(赤砂崎公園)がもつ滞在拠点としての適性と必要な機能

赤砂崎公園はサイクルポートとしてのポテンシャルが高く、**偶然訪れた観光客の滞在の場にもなっており**、今後、国道20号バイパスからのアクセス道路の整備により、より多くの来訪者が期待できる。また、諏訪湖等の自然環境を楽しむことはできるが赤砂崎公園**内に休憩スポットや飲食施設の充実**を図ることで、滞在時間の延長も期待できる。さらに、諏訪湖周エリアのネットワークのなかで、乗捨て可能なサイクルポートの設置やその他の移動手段の確保、情報発信機能の充実、スポーツイベントの開催など拠点性を高める取組により、諏訪湖周エリア全体の回遊性や滞在性の向上につながり、結果的に物販消費や宿泊など地域経済の活性化にも寄与する公園として発展する可能性も秘めている。